

事業所職員向け 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表(公表)

事業所名
浦幌町子ども発達支援センター
くれよん広場

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか		○		時間を設定しながら、スペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか			○	相談業務、通室児も増え適切ではない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		個々では行っているが、全体としては必要な場合の最低限しか行えていないのが現状。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今後結果をもとに分析、考察し業務改善につなげていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現時点では予定していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			リモートが多いが職員全員で受けられ共通理解が図られている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	○			通室児も増えてきて業務量が増えているが、職員間で共通理解をし意欲的に作成に当たっている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		職員数は少ないので全員で行っている。
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	休日、長期休暇の課題は設定していない。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	○			小さなことでも情報共有している。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			話をしたり日誌により共有し気付いたことを出し合い次の指導につなげている。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	20	ガイドラインの総則の基本活動を組み合わせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22	学校との情報共有(年間行事・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			コロナ禍で電話でのやり取りも多くなっているが学校訪問等も行なったり、ケース会議を持つようにしている。
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか				
	24	就学前に利用していたこども園や保育園、との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	25	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				現在は事例が無いが今後そのような場合は提供する。
	26	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	27	学童保育所との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		学童保育所とは会議を持ち交流している。
	28	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか		○		出来るだけ参加するようにしている。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	今後研修などで学んでいきたい。
保護者への説明責任等	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	32	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	34	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			定期的な会議とは別に保護者からの相談があれば、関係者とケース会議を持ち他関係機関につなげることもある。
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	36	個人情報に十分注意しているか	○			
	37	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		招待は無いが今年初めて地域の活動団体の訪問を行いとても好評で喜ばれた。

非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		策定はしているが保護者への周知度は低いので、今後周知の仕方を工夫していく。
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的には行っているが充分ではないので今後検討していく。
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか			○	現在は事例は無いが今後検討していく。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在は事例は無いが今後検討していく。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	今後作成していきたい。